

関係者各位



プレスリリース  
2023年10月29日

ワーカーズコープ気候環境アクション北海道チーム  
クライメート・リアリティ・プロジェクト・ジャパン

＼世界同日開催！札幌もやります！  
自然エネルギー100%社会への転換を「パワーアップ」させる市民行動  
POWER UP 気候危機は解決できる 札幌 ～命を守るPOWER SHIFT～

主催団体



パワーアップ

**POWER UP** 札幌  
気候危機は解決できる

～命を守るPOWER SHIFT～

気候危機はすでに起きています。今年も日本でも熱中症で中学生が亡くなったり、これまでにない大雨で水害が起きたり、そしてカナダでは未曾有の山火事、リビアで4000人以上が亡くなる洪水が発生しました。

早急な気候危機の解決に向けて、再生可能エネルギー革命を起こすため、世界中の人が立ち上がります。気候危機を加速させる化石燃料ではなく、再生可能エネルギーへのシフトを後押しし、すべての人にクリーンで公平な未来をつくるため、いまこそ行動しましょう！

11月3日と4日(とそれにむけての1ヶ月間)に、世界各国・日本各地の350.orgが中心となり、日本が気候危機解決に向かうために最も重要なプランの一つ"エネルギー基本計画"に対して、再エネシフトを求める「Power up」を開催します。

札幌では「POWER UP 気候危機は解決できる 札幌 ～命を守るPOWER SHIFT～」を、ワーカーズコープ気候環境アクション北海道チームと気候変動に取り組む国際NGOクライメート・リアリティ・プロジェクト・ジャパンの共催で企画しました。

11月3日の午前には気候危機とエネルギーについて学び対話をとおして考えるトークイベントと、午後に大通公園を外周してエネルギーシフトを訴えるマーチを行います。気候変動をよく知らない方にも、危機感を持っている方にも、どなたにもご参加いただけます！

## 気候変動とエネルギーについて

気候危機がこれだけ深刻化している裏で、気候変動の主な原因である温室効果ガスを大量に排出する化石燃料(石炭・石油・ガス)ビジネスを展開する商社や電力会社などは、記録的な利益をあげています。本来ならそのお金は、気候災害に苦しむ人々を救い、省エネや再生可能エネルギー普及をもっと加速させるために使われるべきでした。その上、各国の政府は気候危機を解決するため、省エネルギーや再生可能エネルギーへの移行に、その責任を果たしていません。

私達は、化石燃料への依存をやめ、持続可能な再エネ100%の社会へ進むべきです。

## POWER UP 気候危機は解決できる 札幌 について

本企画は午前と午後の二部構成です。

午前の部:気候変動とエネルギーについて学び対話をとおして考えるイベントを行います。はじめにクライメート・リアリティ・プロジェクト・ジャパンリーダーであり札幌市環境局職員の佐竹輝洋さんが、気候変動とエネルギーに関して発表します。その後、質疑応答や参加者同士での対話をとおして、気候危機を乗り越えていくためのこれからについて考えます。

午後の部:エネルギーシフトを求めるマーチを行います。メガホンを使用したコールや意見表明を予定しています。「気候変動」という言葉が知られてきた中で、その解決に向けてエネルギーシフトが重要な役割を果たすこと、その可能性を札幌市民に伝えます。

2023年11月3日 金曜日・祝日

<午前の部>

気候変動とエネルギーを考えるトークイベント

時間 10:00~11:30

場所 労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団  
会議室(中央区南2条西10丁目6-2PPCビル7F)

<午後の部>

エネルギーシフトを求めるマーチ

時間 13:30~15:00

場所 大通公園4丁目→9丁目→4丁目を外周 ※ル  
ートは最下部に掲載しております

持ち物:マーチ時にもつプラカードがあればお持ちください。なくても大丈夫です。

参加方法:Googleフォームへの参加登録をお願いしています(人数把握のため)。もちろん、飛び入り参加も大歓迎です！ただし午前の部に限り、会場の定員20名を超えたときにはお断りする場合がございます。

参加登録フォーム (Googleフォーム) ▶ [こちら](#)

[https://docs.google.com/forms/d/1E-2Ayd7ZErScbHnj5dq9Afl3XJgXATz6YayPaoFg58/viewform?edit\\_requested=true](https://docs.google.com/forms/d/1E-2Ayd7ZErScbHnj5dq9Afl3XJgXATz6YayPaoFg58/viewform?edit_requested=true)

## 共催団体と運営主体について



<https://workers-coop.com/>

日本労働者協同組合(ワーカーズコープ)連合会が宣言した「環境・気候非常事態宣言」を基本方針に、気候・環境危機に対するアクションチームを日本労協連、センター事業団、日本社会連帯機構と共に設置しました。センター事業団の北海道チームに所属する佐藤が立ち上がり、札幌での企画を呼びかけました。



**The Climate Reality Project**

**JAPAN**

<https://climaterealityjapan.org/>

クライメイト・リアリティ・プロジェクト・ジャパン(\*2)は、気候変動対策に取り組む世界的なイニシアティブです。多様なセクターに所属する「リーダー」と呼ばれるボランティアのコミュニティとして、様々な気候アクションに取り組んでいます。ワーカーズコープの気候環境アクション北海道チーム佐藤の呼びかけに呼応したのがクライメイト・リアリティ・プロジェクト・ジャパン インターンの渡辺です。

この他に、有志の札幌市民の協力で企画・運営を行っています。以下にその一人のメッセージを紹介します。

日常をただ過ごしていると、国内、海外で気候変動が原因で起こっていることと自分とのつながりが実感しにくいと思います。本当はすべてつながっているし、途上国の気候変動による災害や紛争に先進国は加担している構造があります。今起こっていることだけではなく、未来の世代の平和な生活も、気候変動は脅かします。エネルギーシフトは、今と未来の世界を安全で公正なものにする方向にみんなで向かう希望のひとつです。

### ◆マーチのルート

